

3 協議事項

1) 母子健康手帳の改訂にともなう親子健康手帳の見直しについて

(1) 経緯

小牧市の親子健康手帳は、「子どもと親の力になる母子健康手帳を作ろう」と協議会で検討を重ねて作成し、平成 11 年 6 月より交付を開始しました。これまでに内容について 3 度改訂し、そして平成 29 年に表紙や大きさの変更を経て、現在の親子健康手帳となっています。令和 2 年度第 3 回小牧市母子保健推進協議会において、手帳の特徴を残しつつ時代にあった親子健康手帳に見直すこととなりました。

【小牧市親子健康手帳についての特徴(大切にしたいところ)】

- ・母親だけでなく、父親もともに子育てに参加し夫婦で活用できるよう名称を変更している
- ・妊娠期から思春期までの保護者の気持ちや子どもの成長を記述できる手帳にしている
- ・月齢に応じた子育てワンポイントを掲載している
- ・「自己肯定感」を育める内容を掲載し、「生と性のカリキュラム」と連携している


このことを踏まえて、下記のスケジュールで、親子健康手帳の改訂について検討をしています。

《スケジュール》

担 当 部 署 (見直し作業の範囲)	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月
保健センター(任意様式全般) 子育て世代包括支援センター (任意様式妊娠期・乳幼児期の項)	修正すべき箇所	箇所の擦り合わせ	合わせを実施		
幼児教育・保育課 子育て世代包括支援センター (主に任意様式乳幼児期の項)		園長会にて検討し集約		保健センター 子育て世代包括支援センター	
小・中学校(養護教諭部会) (主に任意様式学童期・思春期の項)		運営委員会で検討し集約		幼児教育・保育課 養護教諭部会	
				担当者で最終擦り合わせ	

【委員の方・保育園園長会・養護教諭部会からいただいた意見・保健機関から出た意見】

	いただいた意見	方 向 性
1	文字が多く、字も小さい キーワードで文字を減らし見やすくする	内容を簡略化し、文字を少なくしキーワードや字体を変更 (※別紙参照)

2	全体に統一したイラストがよい イラストのテイストが古い	イラストが得意な 市民の方に依頼予定	
3	QRコードやアドレスでの情報発信	全ての人が使え手段でないこと、またアドレスの変更等で反映されなくなる等の理由から必要最小限の掲載にする	
4	目次に読みたくなるような工夫があるとよい	効果的な方法を検討予定	
5	1歳のページに「アニバーサリー事業」のページを設ける	1歳のページに内容を盛り込む予定	
6	卒乳や乳房ケアの内容について追記	助産師からの意見もあり、「母乳は赤ちゃんへの宝物」の中に追記できるか検討中	
7	「愛情いっぱい育てる大切なわが子」のページに子の名前を明記するデザインにする	「命名」というページがあり、そのページとの位置づけも含めて検討中	
8	文言の表現について	例) 「…あげましょう」⇒肯定的な表現に 「メディア」⇒「スマホ」 「母乳」⇒「授乳」母乳に特化しない表現に	
9	基本的な病気やけがについて記載するとよい	病気や怪我ではないが、緊急を要する対処法については任意様式で最低限必要な内容は掲載しており追加掲載の予定なし	
10	性の多様性、家族の在り方に配慮した表現	『お父さん・お母さん』の表現 ⇒『保護者』『家族の方』等で表現 ※親としての自覚を促すため「お父さん・お母さん」と記載する一案もあり。	
11	P95「は、ハ、歯、おとなの歯が生えてきた！」と P96「永久歯(6歳臼歯)生えてきましたか？」のページ見開きにするるとよい	見開きになるよう他のページと調整します。	
12	メッセージ欄にどのように書いて良いかが分かりづらい	メッセージ欄に罫線を設ける。	
13	中学生の時期にメディア(SNS等)の利用によるさまざまな機会が増えてくる	性知識のない「好奇心」(P105)にSNSの使い方、危険について文面があるとよい。	

「いただいた意見と方向性」について、またその他にもご意見、ご感想がありましたらお願いします。